

東浦町が好きだから!!

みんなで本気で考えた これからのまちづくり

第6次東浦町総合計画

「総合計画」とは？

総合計画は、将来の東浦町をどんなまちにするのか、そのためにはどんなことをしていくのかといった、まちづくりの進め方を分野ごとに記載したまちづくりの羅針盤のようなものです。

東浦町が持つ計画の中で最も上位の計画であり、この総合計画をもとに、今後、東浦町はまちづくりを進めていきます。

●総合計画の構成

「基本構想」「基本計画」「実施計画」の3つで構成されています。

●社会環境に対応するため前倒しで策定

第5次東浦町総合計画の計画期間は2020年度まででしたが、人口減少や少子高齢化など、策定当時想定していた社会環境から大きく変化しているため、早急な対応をとるべく前倒しで策定しました。



策定にあたっての ポイント

- ・社会環境の変化に対応できるまちづくりのための「長期的な視点」に立った総合計画に
- ・まちづくりを「自分事」として捉えられる総合計画に
- ・それぞれの役割を示し、「誰もがイメージできる」総合計画に

第6次東浦町総合計画

みなさんとともに作った計画です



団体ヒアリング



若者会議



まちづくりワークショップ



タウンミーティング

東浦町のまちづくりの考え方

まちに住む人、まちで活動する人と一緒にまちづくりを考えます 地域の中で、多様な生き方を選択し実現できるようにするため、一人ひとりの価値観が反映できる「住民が主体となったまちづくり」を進めます。



商業振興



農業振興



子育て・教育



地域活動

特産品



豊かな自然



優良な施設



伝統・文化



あるものを活かしたまちづくりをします 「～がない」「～があれば」という発想ではなく、東浦町にあるものの強みを活かす「～がある」「～を活かす」という発想を持ちながらまちづくりを進めます。

将来の東浦町の姿

将来の東浦町というまちを、ともに「つくる」意識を持つこと、多くの人が活躍の場や機会を「つくる」ことで、東浦町にある資源が「つながり」新しい活力を生み、困った人へ手を差し伸べる「ささえあう」関係をつくりまします。

また、まちに住む人、まちで活動する人、行政のそれぞれがともにつくり、つながり、ささえあい、まち全体の課題を「自分事」として、住民一人ひとりの課題も「みんな事」と考え行動し、安心して暮らせる環境を整え、「幸せ」と「絆」を実感できるまちを目指します。

私たちが目指す将来のまちの姿を、全ての方に分かりやすくイメージしていただけるようキャッチフレーズを考えました。

つくるまちへ

まちに住む人、まちで活動する人、行政それぞれがまちの構成員であり、みんなで話し合い、ともに考え、ともに将来の東浦町をつくる意識を共有し、また、若者や高齢者など、あらゆる方の活躍の場や機会づくりから、新たな挑戦ができるまちをつくりまします。

つながるまちへ

最も身近な家族、近隣の人といった個人のつながり、個人のつながりを大きくした地域のつながり、地域と行政、地域と事業者などといった人と人のつながりに加え、東浦町にある様々な資源や行政区域を越えた東浦町と近隣市町のつながりから、東浦町の新たな魅力や新しい活力が生まれるまちをつくりまします。

ささえあうまちへ

個人が個人をささえる、個人を地域がささえる、個人を行政がささえる、地域を行政がささえるなどといった、東浦町での日々の暮らしや教育、子育てなどのささえあいから、まち全体でささえあい安心して住み続けられるまちをつくりまします。

つくる つながる ささえあう 幸せと絆を実感できるまち 東浦

5本の柱と主な取り組み

いつまでもいきいきと暮らせる健康づくり

1

●健康づくり

- ・いきいきマイレージ事業で健康づくりを推進します。
- ・フレイルチェックを行い、自立した生活が送れるよう、適切に支援します。

●地域福祉

- ・地域福祉活動の協力連携体制を強化します。
- ・地域の住民が気軽に集い、多世代交流ができる居場所づくりを支援します。

●高齢者福祉

- ・地域包括ケアシステムの実現を目指します。
- ・生活支援体制、認知症支援体制を整備します。



人を育み、人を活かすまちづくり

2

●子ども支援

- ・保育園での0歳児から2歳児の多様な児童の受け入れ体制を整えます。
- ・地域ぐるみでの子育て支援体制を強化します。

●学校教育

- ・一人ひとりの個性を大切に、個に応じた教育を推進します。
- ・多様な学習機会を充実させ、健やかな心や体を育む教育を充実します。
- ・家庭、地域、学校が連携し、地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりを推進します。

●生涯学習

- ・住民自身が企画や立案、運営を行うマイプロデュース講座などを支援します。
- ・電子書籍などICTの活用、拡充により、図書館利用の多様化を図ります。

暮らしを守るまちづくり

3

●地球温暖化防止・廃棄物

- ・ごみの減量化のために、積極的に3R（リデュース・リユース・リサイクル）を推進します。
- ・再利用化・再生利用化の仕組みを構築します。

●防災

- ・防災リーダーの育成を促進します。
- ・関係機関などとの連携強化を推進します。

●交通安全・防犯

- ・警察や地域住民と連携し、交通安全対策や啓発を実施します。
- ・警察や教育委員会、地域自主防犯団体と連携し、住民の防犯意識の醸成を図ります。



今後のまちづくりの

4

生活・産業を支える基盤づくり

●市街地・住宅・景観

- ・歩いて暮らせるコンパクトなまちづくりに沿った新たな住宅地を整備し、定住の促進を図ります。
- ・暮らしやすさに配慮しながら、良好な景観資源の保全や計画的な景観整備を行います。

●公共交通

- ・町運行バス「う・ら・ら」について、今まで乗り入れができなかったエリアなどへの新規路線の運行を検討します。

●上下水道

- ・安全な水の供給、下水道接続の促進とともに、予防保全型の維持管理により施設の長寿命化を図ります。

●工業振興

- ・商工会をはじめ、様々な機関との連携を強化し、販路拡大や製品開発、人材確保ができるよう中小企業を支援します。
- ・町内に進出する企業へ助成をします。



地域を維持する・つなぐ仕組みづくり

5

●地域活動

- ・リーダー養成講座などにより地域活動の担い手となる人材の確保と育成を行います。
- ・住民や地域活動団体などとの間のネットワークを拡充します。

●行政運営

- ・超スマート社会を見据え、AIやIoTなどを活用した住民サービスの向上や業務効率化に対応していきます。

●財政運営

- ・財政の現状や課題について、住民と情報を共有し、今後の行政サービスのあり方を住民とともに考えます。

●公共施設マネジメント

- ・長期的な視点で、施設の更新や維持管理にかかる財政負担の軽減、平準化を図ります。

詳細な内容は計画書本編をご覧ください。計画書は町ホームページにも掲載しています！

●問い合わせ 企画政策課 内線290

町ホームページ

